

1 事業概要

		課名	市立病院介護老人保健施設	事業No.	329
事務事業名		会計	介護老人保健施設事業特別会計		
		事業区分	政策	実施区分	継続
		開始		終了	
根拠	主要区分	主	記号	計画等名称	
	戦略計画				
	分野別計画			高齢者福祉計画・介護保険事業計画	
	法令・例規等			介護保険法	
				飯田市立病院介護老人保健施設条例	
事業目的		対象	入所、短期入所及び通所等の利用者		
		意図	介護を必要とする高齢者に安全安心なケアを提供します		

2 事業内容

3年度取組	取組内容	経費の内容		事業費(千円)
	<ul style="list-style-type: none"> 在宅復帰、在宅療養支援に力を入れたサービスの提供に取り組み、施設入所は昨年を上回る稼働率に、通所は1日あたりの利用者目標数を超えるなど、多くの方に在宅支援を実施しました。 老健施設類型で最もサービスの質が高い区分である「超強化型」を年間通じて維持するとともに、科学的介護情報システム(LIFE)の推進体制を構築し、令和3年度介護報酬改定に対応することで、サービス収入の増額につなげました。 コロナ禍でもワクチン接種の実施や「窓越し面会」などの感染防止対策の徹底により、安全安心な施設運営に努めました。 	人件費	438,879	
		会計年度任用職員人件費	95,795	
		介護老人保健施設管理費	98,708	
		介護老人保健施設事業費	68,465	
		その他の経費	0	

活動指標	指標名 (数値で表せる活動量)	単位	令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度	
			計画	実績	計画	実績	計画	実績	計画	実績
	施設入所稼働率	%	95	93.6						
	通所1日あたり利用者数	人	27	27.6						
	認知症カフェ等、相談会・情報発信の回数	回	12	6						

3年度決算(千円)	予算額		特定財源内訳及び補足事項							
		723,601								
	決算額	701,847	(県)地域医療介護総合確保基金補助金 500千円							
財源の状況	国庫支出金	0	(県)感染防止対策支援事業助成金 90千円							
	県支出金	598	(県)高齢者施設等における新型コロナウイルス感染症の自主検査費用補助金 8千円							
	地方債	0	(そ)一般会計繰入金							
	その他	141,000								
	一般財源	560,249								

3 事務事業を構成する予算科目

番号	会計	款	項	目	大	中	予算額	決算額	中事業名(科目名称)
1	13	1	1	1	1	1	448,472	438,879	人件費
2	13	1	1	1	1	3	103,961	95,795	会計年度任用職員人件費
3	13	1	1	1	10	1	101,141	98,708	介護老人保健施設管理費
4	13	1	1	2	10	1	70,027	68,465	介護老人保健施設事業費
5									
6									
7									
振り返り課題認識		<p>コロナ禍でも施設入所稼働率や通所サービスの利用率を上げて、「超強化型」の老健施設類型を引き続き維持することが課題です。「LIFE」という全国的な「科学的介護情報システム」のフィードバックを活用し、個々の利用者に適したケアの質を向上させることが課題です。感染防止対策を講じながら、認知症に関する情報提供やケアの相談などで地域の皆様に開かれた施設にすることが課題です。</p>							
上記の課題解決のための有効策		<p>利用者の確保には、当施設の介護サービスのPRや、突発的な退所に対応したベット調整、通所のキャンセル予防などで突発な空き状況に対応することが有効です。「LIFE」からのフィードバック結果を多職種が協働で検討し、サービスの質の改善に向けたケアの検証や見直しが有効です。感染状況に応じた個別相談や認知症カフェを工夫して開催することが有効です。</p>							
次年度に向けての取り組み		<p>市立病院、事業所、ケアマネ等との連携を深めて利用者の確保に努め、LIFEのフィードバックを活用した個々の利用者に適した専門性の高いケアに取り組みます。「超強化型」の老健施設類型を維持しながら介護サービス収入の安定確保に向けた運営に取り組みます。感染防止に努めながら地域に開かれた施設運営を目指します。</p>							